

かたつむり

春号
2012年4月
No. 30

財団法人 日本老人福祉財団

神戸〈ゆうゆうの里〉

〒651-1133 神戸市北区鳴子3丁目1番地の2

0120-658-870

神戸〈ゆうゆうの里〉新施設長就任

こうけ よしき

平成24年1月10日付で、神戸施設長として、古家芳樹が就任致しました。これまで、事務管理課長として、ご入居者・ご家族が直面した問題に親身に対応し、皆様の信頼を頂いてまいりました。ご入居者が安心してお過ごしになられることをいつも一番に考えています。

ご検討者の皆様に、ご紹介させて頂きます。

ここにいることの安心感を強くお持ちいただける
神戸〈ゆうゆうの里〉を目指します！



神戸〈ゆうゆうの里〉施設長
古家 芳樹

今まで、事務管理課長として、主に皆様方の事務や法律関係の相談窓口、終末期の対応、ご親族との連絡を担当してまいりました。未曾有の超高齢化社会に突入している今、それにより発生している問題に法律専門家の協力も得て対応しております。大震災を経験してより強く人間関係の絆の必要性を感じておりますが、ご親族が疎遠である方も安心して来て頂ける体制を業界の先駆けとなって整えております。もちろんこれまでどおり、皆様お一人おひとりが長生きしてよかったですといえる人生を過ごして頂けるように居住空間・日常生活サービス・介護サービスを提供し、皆様にここにいることの安心感をより強くお持ちいただけるよう努力してまいります。

●これまでの取り組みをご紹介致します●



●ご入居者相談 100件以上

各号棟ミーティングに参加して、どんな事にご入居者が悩みを持っているかを聴取してみた所、どんなにお元気な方であっても、遺言や相続、葬儀や納骨の事について不安を持っている方が多くいらっしゃるのがわかりました。そこで、「葬儀等依頼書」を作成した所、100件を超える方からのご相談がございました。そして、おひとりお一人としっかりと向き合い、意志をお聞きしさまざまな手配をお手伝いして参りました。相談後には、「今まで誰にも相談できなかった。胸の奥にひっかかっていた物が取れて気持ちが楽になりました」など不安が解消され、皆様にお喜びいただいております。

●ご入居者の声

A様 私は、財団の共同墓地に契約をしておりました。ところが、今回古家さんと色々と相談していく中で、父母の墓に一緒にに入ることを提案して下さいました。まさか遠方にある父母の墓に入るなど、とうてい無理と思っていましたが、お寺と連絡を取り合い永代供養や読経の約束の手配を手伝ってくださって、それを叶える事ができました。私の希望を汲んで、全てにわたってよくしてくださった事に本当に心から感謝しています。



神戸〈ゆうゆうの里〉入居者インタビュー

「もう10年前から住んでいる気分です」

よしの きよづく
吉野 清嗣様 (69歳)

ランニングコストが大切

入居検討のきっかけは、一人暮らしだったので何かあった時に、息子には迷惑をかけたくないと思って66歳からホーム探しを始めました。ゆうゆうの里は、長年の実績と、共用施設が素晴らしい事に魅力を感じ、その上、ランニングコストが安い！入居金よりも、これから元気で長生きしていく上で、やはり毎月の支払いは後々とてもおおきな違いができると思い、神戸〈ゆうゆうの里〉に決めました。

本当に住み易い街です

北区は、不便そうな話を耳にしていましたが、何のことではない。前に住んでいた垂水区よりもよっぽど便利で、徒歩15分圏内にスーパーが5つもあり、便利で住み易い街です。部屋も日当たりがよく、暖かくてほとんどエアコンを使っていません。セーターもこの冬、一度も着なかった位です。

食堂で、ごはんおかわり3杯！

食堂は旬の料理が食べられて、めちゃくちゃオイシイ！！ごはんもおいしくて必ず3杯おかわりしています。「郷土料理フェア」なんかは、グルメ旅行をしている気分になって最高です。「豚肉入りの粕汁鍋」を初めて食べて、感動するほどおいしくて、食事サービス課のスタッフにレシピをもらいました。企業秘密だったのかなあ（笑）

普段は、散歩がてらスーパー巡りをするのも楽しくて、自炊もしているのでそのレシピで自分でもおいしくできました。

五十肩がよくなりました



五十肩の運動

お天気が良い日には、毎朝、菊水山へ行っています。「しんどいしやめようかな」と思う日もありますが、必ず帰り道に「気持ちよかったです～行ってよかった！」という爽やかな達成感に包まれます。日中は、里のアスレチックジムやプール、行事のコンサートを聴きにいくのも好きです。週に2回はしあわせの村でテニスをします。

“アスレチックジム”では、五十肩で痛みがあることを相談したら、良いトレーニング方法を教えてくれて、3ヶ月ほどで腕もあがるようになって本当に感謝しています。親身なトレーナーが、ひとりひとりをよく見てくれているというのがとても良いですね。

「早く入った方が良い」は営業文句だと思っていました

検討を始めたときには、「老人ホームに入る」というのはすごく“ネガティブ”なイメージがありました。募集担当の人が、「入居するなら早く入った方が良い」と説明していたのも、営業文句だと思っていました。ところが、実際の生活は、何の束縛もなく自由で、「ホームに入居を決めているなら、絶対早く入った方が良い」と僕もそう思います。検討当初は、入居金だけみたら、立派なマンションが十分買えると思っていましたが、そこにはハード面しかありません。ゆうゆうの里は、入居すればたくさんの共用施設を一生利用する事ができるし、季節行事も環境も食事もいい。そして、生活サービスや終身の介護、「終の棲家」としての安心があります。このソフト面を見ると心から納得です。

僕は、5月で入居して1年になりますが、10回以上色々なセミナー や体験入居に来ていたからか、すぐに馴染む事ができました。とても充実した毎日を過ごしているので、もう10年前から住んでいる気分です！！



ジムの後はプールで泳いでいます

西鈴蘭台探索（第2回 駅周辺の医療機関のご案内）

ぷらっと
西鈴

神戸〈ゆうゆうの里〉の最寄り駅は「神戸電鉄 西鈴蘭台駅」で、前回は駅を中心に日常のお買い物に便利なスーパー・商店をご紹介いたしました。

第2回目は、日常の暮らしに必要となる駅周辺の医療機関を中心にご案内いたします。

西鈴蘭台駅周辺には医療機関が集中

神戸〈ゆうゆうの里〉からゆっくり歩いて約15分、距離にして約800メートル行ったところに神戸電鉄『西鈴蘭台駅』があります。私たちが『里バス』と呼んでいます循環バスに乗って約5分で着きます。駅周辺にはお買い物に便利なスーパー・小売店・銀行・郵便局・バスターミナルなどの店舗や設備がありぎわっています。医療機関も整形外科・眼科・皮膚科・耳鼻科・歯科など個人医院がたくさん開業されています。



「里バス」日中30分に1本運行
受診やお買物に便利です

特に整形外科・眼科・歯科は複数あり、ご入居者で通院されている方が多く、待合室で他の入居者の方と出会うこともあります。医院側の対応もソフトで親切にさせていただいている。治療後にお買物をされ『里バス』に乗って里へ帰って来られます。薬局も建物の並びにあり、近くで薬をもらうことが出来ます。

西鈴蘭台の病院に通院されているご入居者にお話しをいただきました。「膝が痛くて週に1度整形外科に通っています。里バスが駅まで出でているので、大変助かっています。入居せずに自宅に居たら、通院するのも大変だったかもしれない。他の入居者も多数来ているので安心できます。」

別の入居者の方は「町医者が駅前にたくさんあるので、安心です。歳を重ねると整形や眼科など何軒も病院まわりをしないといけませんが、西鈴蘭台駅周辺は医療機関が多く、おまけに里バスが来るからより便利ですよ。受診後に買い物を済まして里バスで帰ると時間的に効率が良いのでいつも買い物とセットですよ。」ご入居の方は里の中で医療機関について情報収集をきっちりされており、症状に合わせて医療機関を選んでおられることに、私たちスタッフも感心させられました。



近隣の風景
薬局やクリニックが駅周辺にはあります



整形外科・眼科・皮膚科など
まとめたビルもあります

● 西鈴蘭台駅周辺にある主な医療機関を下記にまとめました ●

整 形 外 科	・石野整形外科	・ひじくろ整形外科
接 骨 院	・西鈴鍼灸接骨院	
眼 科	・長田眼科	
皮 膚 科	・長田皮膚科	・やまがた皮膚科クリニック
歯 科	・よしい歯科	・あいかわ歯科
内 科	・タカダ内科	・西鈴蘭台歯科
耳 鼻 科	・高島耳鼻科	・スズオカ歯科
泌 尿 器 科	・杉本クリニック	
脳神経外科	・水川脳神経外科	



次回で神戸〈ゆうゆうの里〉近隣案内の「西鈴蘭台探索」は最終回となります。
美味しいパン屋さんやケーキさんをご紹介します。

「こんにちは！ゆうゆうの里スタッフです」

「ご入居者に寄り添って」

神戸〈ゆうゆうの里〉ケアサービス課主任

すぎうら ひさこ
ケアマネージャー 杉浦 尚子

わたしたち3人はケアマネージャーとして、要支援・要介護認定をお持ちの方々に対して、要支援・要介護認定の申請代行、特定施設入居者生活介護等契約の締結、ケアプランの作成・評価を行っています。

ケアプランの作成・評価の際には、皆さまのお話を伺いながら、おひとりおひとりの望む暮らししかなえられるように、どのような支援がよいか考え、現場のスタッフと情報や意見交換をし、援助へ結び付けられるようにしています。多範囲に及ぶ知識が必要で、毎日が勉強で、相談援助の仕事として悩むことが多いです。

認定者の中には、開設当初からのご入居者が多くいらっしゃいます。自立心が高く、お元気な頃はサークル活動や旅行などご入居者同士の結びつきが強かったことを伺います。今ある神戸〈ゆうゆうの里〉を作り上げられた強さを感じ、頭が下がる思いです。

これからもできる限りご入居者に寄り添い、一緒に喜びも悲しみも感じることのできる、そんな職員としておひとりおひとりに関わっていければと考えています。



ケアマネージャー
左から 藤本・杉浦・山北

神戸〈ゆうゆうの里〉
空室状況
(H24.3.20現在)

居室タイプ	空室戸数
A	3
B	満室
C	満室
D	満室
E	2



●見学会のご案内●

初めての方に最適な〈ゆうゆうの里〉見学会です

日程

平成24年4月18日(水)
5月10日(木)・23日(水)

集 合

◆JR神戸駅 中央改札口前…午前10時25分
◆阪急西宮北口駅 南改札口前…午前9時45分

参加費用

おひとり様 1,000円（昼食付・税込）

定 員

25名（申込制）

参加ご希望の方は下記フリーダイヤルまでお気軽にどうぞ！

フリーダイヤル 0120-658-870

神戸〈ゆうゆうの里〉
事務管理課 募集担当